

2018 秋 叙勲・褒章

不断の努力と永年の功績が認められ

旭日小綬章（地方自治功勞）



二階堂 一男 さん
(石越町遠沢・77歳)

1987年石越町議会議員に当選して以来、8期30年にわたり、地域発展に貢献。2002年には、石越町議会議長に就任し、議会の円滑な運営とその活性化に注力しました。豊富な経験と卓越した指導力を発揮し、地方自治の発展と住民福祉の向上に尽力しました。

旭日単光章（中小企業振興功勞）



岩淵 吉郎 さん
(中田町仲町・80歳)

1960年衣料品・化粧品販売業「カクマン」に勤務。94年中田町商工会理事、2005年みやぎ北上商工会理事、12年同商工会会長、同年宮城県商工会連合会理事に就任し、組織運営の指導的役割を果たしています。商工会組織強化、財政基盤確立、事業の効率化に尽力しています。

瑞宝双光章（教育功勞）



菊田 郁郎 さん
(迫町的場・72歳)

1972年に教員となり、志津川町立(現南三陸町)志津川中学校に勤務。94年松山町立(現大崎市)松山中学校教頭、96年利府町立しらかし台中学校校長、宮城県石巻教育事務所長、2003年迫町立(現登米市)佐沼中学校校長を務め、06年3月の退職までの35年間、教育発展に尽力しました。

瑞宝双光章（消防功勞）



須藤 昌美 さん
(中田町浅部・69歳)

1971年登米地区消防事務組合に入庁。2005年登米市消防署津山出張所長、07年同消防署副署長、08年同消防本部予防課長に就任し、市消防の予防体制確立に貢献しました。09年に退職するまでの37年間、住民生命、地域の財産の保護、地域防災力の向上に尽力しました。

瑞宝単光章（消防功勞）



田崎 敏雄 さん
(迫町駒林・70歳)

1970年迫町消防団に入団。98年同消防団副分団長、2000年同消防団分団長、05年登米市迫町消防団分団長、07年同消防団副団長に就任し、地域防災の確立に貢献しました。11年に退団するまでの41年間、住民生命、地域の財産の保護、地域防災力の向上に尽力しました。

藍綬褒章



佐々木 敏朗 さん
(迫町三方島・68歳)

1974年迫町消防団に入団。2002年同消防団副分団長、04年同消防団分団長、05年登米市迫町消防団分団長、07年同消防団副団長、15年からは同消防団団長に就任し、地域防災の確立に貢献しました。住民生命、地域の財産の保護、地域防災力の向上に尽力しています。

瑞宝単光章（消防功勞）



及川 美男 さん
(中田町表・71歳)

1974年中田町消防団に入団。99年同消防団副分団長、2004年同消防団分団長、05年登米市中田町消防団分団長、07年同消防団副団長に就任し、地域防災の確立に貢献しました。09年に退団するまでの35年間、住民生命、地域の財産の保護、地域防災力の向上に尽力しました。

黄綬褒章



阿部 克巳 さん
(東和町米谷5区・61歳)

1980年迫リコーに入社。プレス金型製作技術に卓越し、2015年厚生労働大臣より「現代の名工」に認定。高難度部品の新たな工法を開発するなど、業界の発展に貢献しました。主に社員の研修や海外での技術指導など、製作技能伝承に尽力しています。

瑞宝単光章（消防功勞）



狩野 操 さん
(迫町西表・71歳)

1967年迫町消防団に入団。2000年同消防団副分団長、04年同消防団分団長、05年登米市迫町消防団分団長、15年登米市消防団副団長に就任し、地域防災の確立に貢献しました。17年に退団するまでの50年間、住民生命、地域の財産の保護、地域防災力の向上に尽力しました。

スポーツ推進委員 功勞者表彰



島陰 久雄 さん
(米山町今泉・66歳)

「第59回全国スポーツ推進委員研究協議会」は11月15、16の両日、鹿児島県鹿児島市で開かれ、本市のスポーツ推進委員である島陰久雄さんが文部科学大臣から表彰されました。島陰さんは、1979年から推進委員を務め、現在も地域スポーツの推進に尽力しています。